

「稼ぐ観光実証ツアー」について

「稼ぐ」観光検討会ワーキンググループでの御意見を基に、下記の2案として取りまとめました。「稼ぐ」観光の実証のためのモニターツアーとして、ターゲットやテーマ、コンテンツ等について御意見等がありましたらお寄せください。

今後、検討会構成員の皆様への意見照会を経て、実証ツアーのテーマやターゲット等を決定、仕様書(案)を作成し、企画プロポーザル公募を行い、その企画提案により実証ツアーの具体的な実施時期や内容等を決定します。

1 目 的

南会津地域の観光客の消費を拡大させ、地域全体に循環させる観光商品を造成するため、モニターツアーを実施し課題を検証する。

2 「稼ぐ」観光検討会ワーキンググループでの主な意見

(1) 第1回WG

- ・ 「森林、自然を活用した体験は子ども向けに良い」という意見が多数。
- ・ 一方、子ども相手は労力が要り、人手がかかるので、子どもを対象としたツアーでは、「稼ぐ」のは難しいのではないかという意見があった。

(2) 第2回WG

- ・ 孫と祖父母を対象とした企画を実施したことがあり、宿で孫に買ってあげるものでお金をつかうこともある。
- ・ ヘルスツーリズムを南会津町内で実施する予定。「美と健康」のテーマで、コンテンツを選定してはどうか。
- ・ ワークショップ、木工品、食などを使ったマーケットを開催(※)してはどうか。

(※) 令和3年9月に、南会津町の手工業者が販売やワークショップ等を行う『来て、見て、感じて！南会津の手わっさ！(仮)』が開催される予定。

⇒ 振興局において、本事業とは別に当該イベントの開催を支援する方向で調整中。

3 WGでの意見を基にした実施内容(案)

(案の1)「癒し」、「美と健康」、「パワーチャージ」をテーマに、若い年代をターゲットとして、「食」、「森林体験」、「アロマ」、「温泉」などを活用したモニターツアーを実施する。

(案の2)「冬の手仕事」をテーマに、「木工」、「編み組」などを活用したモニターツアーを実施する(2泊3日を想定し、ワークショップ単独ではお金が落ちないため、販売や外食を活用したお金が落ちる仕掛けを検討する)。

4 実証ツアーの運営について

福島県南会津地方振興局を実施主体とし、ツアー参加者の募集や実施運営等については、旅行会社等に業務委託して実施することとし、委託事業者は企画プロポーザルにより選定する。